

水葱

〔新撰字鏡〕草 苳穀 二字奈支。

〔本草和名〕九 薺菜 仁諧音 一名薺菜 一名接余 一名穀菜 一名水葱 已上三名出 和名奈岐、

〔倭名類聚抄〕水葱 唐韻云 穀 反 水菜可食也 楊氏漢語抄云 水葱 木奈 一云薺菜 按薺音與藪同 今

者石薺也 草名也

〔康賴本草〕草 薺草 味甘寒 无毒 和奈支 似澤瀉 花青白

〔伊呂波字類抄〕奈支 植物 附植物具 水葱 正字 薺 正字 穀 薺菜 仁諧音 斛菜 接余 藪 水葱 已

三名出 七卷食經 已上 五名ナキ亦名タナキ

〔和爾雅〕木 浮薺 出子三 草七 浮薺 才圖繪

〔古名錄〕水葱 子水葱 萬葉集 漢名薺草 今名コナギ

按雨久花 薺草ハ 一種ニシテ 草ニ大ナルノミ也 薺草ヲナギトスルコト 古ク本草類編ニ見

エタリ 小ナギト云ハ 雨久花ノ小ナルモノナレド 延喜式ニ小水葱ヲ雜菜ニ供スルヲ以テ觀

レバ コナギハ薺草ナルコト明也

〔動植名彙〕なぎ

三川吉田人中山美石云 世ニ水あふひと云フ 水草ヲ遠江濱名郷アタリニテハ なぎトノミ呼ビ

テ 水葵云フ名ハサラニシラズト云ヘリ 近信按ニ ナギト水葵トハ同類別種也 ナギハ高サ一尺

ニ過ギズ 水田中ニ自生アリ ミヅアフヒハ高サ二尺ニ餘リ 栽傳ヘテ愛翫スルモノ也 其自生イ

ヅコニ在ヲシラズ ナギ水葵ノ差別ハ 石竹ト瞿麥トノ異ナルガ如シ

〔倭訓栞〕前編十九 なぎ ○中 倭名鈔に水葱を訓せり 古ヘ菜茹したるにや 新猿樂記に腐水葱と

見え 萬葉集になぎのあへもの とよめり 菜葱の訓義なるべし されど水葱はふとゐ也 なぎは三

才圖會にいふ浮薺也といへり 新撰字鏡には 荅をうきなぎとよめり 俗に水葵とも 澤桔梗とも